

58. 地域の高齢者交流と読後の新聞紙色広告頁を再利用し 花制作を実施

グループ名 5R・フレンズ

代表者 矢部 保代

① 活動の目的

地域の高齢者の皆様と一緒にペーパーフラワーを制作しながら身近に実行出来る環境問題を話し合い楽しい時間を過ごす。次世代に活動をつなげたいので時には小、中、高、大学生と一緒に世代を超えてペーパーフラワー制作と共に、地球温暖化防止、環境保全推進活動について話し合う。共有認識として人、環境に優しく、物を大切に物づくりの達成感を味わいながら仲良く楽しく高齢者間交流を継続したいと願っている。

② 活動概要

活動動機→1. 高齢者間交流を通じて身近に出来る環境問題を考える。

実施活動→2. フクフクプラザ環境フェスタ(花制作ワークショップ29年12月)

→3. 赤煉瓦文化館30年8月18日～19日

パナソニックギャラリー30年8月30日～9月2日

2. 3は会場にペーパーフラワー制作交流風景写真、現在の身近な環境改善を考えるパネル展示。5Rの実物再利用例を紙、布、ペットボトル展示。

→4. 福岡市NPOボランティアセンターあすみんセミナールームにて毎月1回5Rメンバーと一般募集参加者と一緒にペーパーフラワーを制作しながら楽しく交流をした。

→5. 岩手県陸前高田市立矢作小学校の皆様にも東北震災後の夏から年に1回(100花～150花)制作6年間(約1500花)制作花の贈呈送付した。

<活動場所>

福岡市フクフクプラザ、赤煉瓦文化館、パナソニックギャラリー

福岡市NPOボランティアセンター、ほか出前講座は依頼により公的施設など

③ 決算報告書

収入	大同生命厚生事業団助成金	100,000円
支出		
	会議費・活動費	4,100
	会場使用料(赤煉瓦文化館)	11,500
	制作用備品(ピン・布・芳名録・封筒・テープ…他)	29,101
	作品運搬費	5,000
	広報案内・コピー印刷・通信費	33,252
	活動交通費	42,000
	合計	124,953円